

令和6年度末 学校評価アンケートの結果と考察

1 保護者の回答の結果

※ %の欄には「そう思う」「大体そう思う」を合わせた数値を載せています。

※ 80%を超えたところに色を付けています。

質問	%
①お子さまは、意欲的に学習に取り組んでいる。	75
②お子さまは、粘り強く集中して学習に取り組んでいる。	62
③お子さまは、これまでに学んだことを生かそうとしている。	82
④お子さまは、素直に感謝の気持ちを表している。	87
⑤お子さまは、相手の気持ちを考えて行動している。	88
⑥お子さまは、友達と協力して活動している。	92
⑦お子さまは、気持ちのよい挨拶をしている。	76
⑧お子さまは、やさしい言葉遣いで接している。	77
⑨お子さまは、健康や安全に留意して、元気に生活している。	93
⑩お子さまは、生活のリズムを整え、心身ともに明るく過ごしている。	90
⑩お子さまは、進んで運動に親しみ、体力づくりに励んでいる。	74
⑪お子さまは、自分なりの夢や、なりたい自分を思い描いている。	73
⑬お子さまは、夢や目標に向かって、できるまで粘り強く取り組んでいる。	62
⑭お子さまは、行事などの活動を振り返り、自分の成長を実感している。	86
⑮学校は、安全で安心できる場所である。	91
⑯学校は、勉強を分かりやすく教えてくれる。	88
⑰お子さまは、タブレット端末を使って、進んで学習に取り組む気持ちが強くなっている。	75
⑱学校は、困ったときに相談にのってくれる。	86
⑲お子さまは、自分の感じたことや考えたことをもとに行動している。	91
⑳学校は、子供や学校の様子がよく分かるように発信している。	73
㉑学校は、コミュニティ・スクールの取り組みにより、子供たちの深い学びを支えている。	78

2 児童の回答の結果

※ %の欄には「そう思う」「大体そう思う」を合わせた数値を載せています。

※ 90%を超えたところに色を付けています。

項目	%
①めあてに向かって、一生懸命学習することができた。	90
②他の人の発表をしっかりと聞いて、自分の考えをもつことができた。	88
③学習したことを振り返り、次の学習に生かすことができた。	86
④いつも「ありがとう」の気持ちをもって生活することができた。	92
⑤相手の気持ちを考えて、行動することができた。	88
⑥友達と協力するのはたのしい。	94
⑦気持ちのよい挨拶ができた。	88
⑧やさしい言葉遣いができた。	84
⑨健康や安全に気を付けて、元気に生活することができた。	90
⑩時刻を守り、明るく生活することができた。	87
⑪進んで運動し、体力作りに励むことができた。	83
⑫自分の夢や、なりたいものを思い描くことができた。	86
⑬自分の夢や目標に向かって、できるまで粘り強く取り組むことができた。	85
⑭行事などの活動をふり返り、自分の成長に気付くことができた。	85
⑮学校は、安心できて楽しい。	88
⑯学習の内容が分かる。	92
⑰タブレットを使った授業は分かりやすい。	92
⑱先生方は、頑張ると褒めてくれたり励ましたりしてくれる。	91
⑲先生方は、困ったことがあると相談にのってくれる。	91
⑳自分の感じたこと、考えたことをもとに行動している。	88
㉑地域の方の話を聞いたり、教えてもらったりすると、学習がよく分かる。	90

3 教職員の回答の結果

※ %の欄には「そう思う」「大体そう思う」を合わせた数値を載せています。

※ 90%を超えたところに色を付けています。

項目	%
①子供たちは、課題をもち、自分らしく追求し、表現することができた。	95
②子供たちは、互いの考えをしっかりと聞き合い、練り合うことを通して考えを深めることができた。	77
③子供たちは、学習を振り返り、自分を見つめることができた。	77
④子供たちは、素直に感謝の気持ちを表すことができた。	85
⑤子供たちは、相手の気持ちを考えて行動することができた。	77
⑥子供たちは、友達と協力して活動している。	100
⑦子供たちは、気持ちのよい挨拶ができた。	82
⑧子供たちは、やさしい言葉遣いで接することができた。	82
⑨子供たちは、健康や安全に留意して、元気に生活することができた。	86
⑩子供たちは、生活のリズムを整え、心身ともに明るく過ごすことができた。	86
⑪子供たちは、進んで運動に親しみ、体力づくりに励むことができた。	73
⑫子供たちは、自分なりの夢やなりたい自分を思い描くことができた。	95
⑬子供たちは、夢や目標に向かって、できるまで粘り強く取り組むことができた。	77
⑭子供たちは、夢や目標に向かって、できるまで粘り強く取り組むことができた。	100
⑮私は、安全で安心に過ごせる学校になるように気を配ることができた。	100
⑯私は、日々の授業で学習内容が分かりやすくなるよう工夫して指導することができた。	100
⑰私は、ICT機器を活用し、子供に分かりやすい授業を行うことができた。	59
⑱私は、日々の教育活動で子供たちの努力を認めたり励ましたりすることができた。	100
⑲子供たちは、感じ、考え、行動している。	91
⑳私は、子供が感じ、考え、行動することを大切にし、促したり、時と場を設定したりしている。	100
㉑私は、子供や学校（学級）の様子を家庭に発信することができた。	68
㉒コミュニティ・スクールの取り組みは、子供たちの深い学びを支えている。	95
㉓私は、地域人材を身近な支援者として活用することができた。	91

4 課題と次年度に向けての改善策について

(1) 課題のまとめ

以下の項目の数値が低く、次年度への課題となりました。

- ・意欲的に学習に取り組んでいる。(保護者)
- ・粘り強く集中して学習に取り組んでいる。(保護者・教職員)
- ・学習を振り返り、次の学習に生かしている。(教職員)
- ・相手の気持ちを考えて行動している。(教職員)
- ・気持ちのよい挨拶をしている。(保護者)
- ・やさしい言葉遣いで接している。(保護者)
- ・進んで運動に親しみ、体力づくりに励んでいる。(保護者・教職員)
- ・自分なりの夢やなりたい自分を思い描いている。(保護者)
- ・夢や目標に向かって、できるまで粘り強く取り組んでいる。(保護者・教職員)
- ・子供や学校の様子がよく分かるように発信している。(保護者・教職員)

(2) 改善策

- ・どの子供にも分かりやすい授業、楽しく集中できる授業になるよう、引き続き教職員間で児童の育てたい力を共通理解したり、ICTを積極的に活用したりして、どの児童にも分かりやすい授業を実践していく。
- ・縦割り活動やピア・サポート活動を通して互いに支え合う経験を積むなど、対人関係スキルの構築にも引き続き取り組んでいく。そのために、縦割り活動やピサ・サポート活動を年間の教育活動に組み込み、児童が良好な人間関係について学ぶ機会を計画的に設定していく。
- ・行事を子供の成長のためのきっかけと位置付け、子供が自身の成長を実感できるようキャリアパスポートによる振り返りを充実させる。
- ・コミュニティ・スクールや保護者ボランティア、地域人材を活用したり、児童が地域で活動する機会を設定するように促したりして、引き続き家庭や地域との連携を進めていく。
- ・定期的なブログやホームページの更新、学校だよりや学年だより、面談や教育相談日等を活用し、学校の様子を引き続き発信していく。